

北海道で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (国内8例目)

【農場概要】

所在地：北海道旭川市 飼養状況：採卵鶏（約4.4万羽）

【経緯】

11月11日、死亡鶏増の通報を受け立入検査実施、簡易検査陽性。
11月12日、遺伝子検査の結果、疑似患畜であることを確認。

※ 野鳥サーベランスの対応レベル3（国内複数箇所発生）

野鳥では9道県（北海道、岩手県、福島県、新潟県、秋田県、滋賀県、徳島県、福岡県、鹿児島県）

通算 25例の発生を確認

（11月11日現在）

飼養衛生管理基準を徹底してウイルス侵入防止を！

衛生管理区域に出入りする人・車両の防疫対策

- ①専用衣類及び長靴の使用で交差汚染を防止する
- ②家きん舎ごとに専用長靴を使用し、手指消毒も確実に実施する
- ③従業員だけでなく飼料運搬業者等出入りする全ての人にも徹底させる

野鳥、野生動物の侵入防止対策

- ①家きん舎の点検・修繕、除糞ベルト・集卵ベルトの開口部の隙間を塞ぐ
 - ②堆肥舎にも防鳥ネットを設置、餌こぼれは片付ける
 - ③農場内の整理整頓と草刈で野生動物の隠れ場所を作らない
- ### 農場周辺環境のウイルスリスクの低減
- ①ため池等の水場に防鳥ネットや忌避テープを設置する
 - ②農場周辺に野鳥のねぐらになりうる環境があれば枝払い等を行う

中濃家畜保健衛生所（高病原性鳥インフルエンザ相談窓口）

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。